

## 南アルプスの展望台 早川尾根

期 間：令和 元年 9 月 14 日（土） - 15 日（日）

種 別：個人 参 加 者：富岡 山 域：南アルプス（早川尾根）

コースタイム：

9/14 広河原(8:30) ⇒白鳳峠(11:30) ⇒広河原峠⇒早川尾根小屋(14:00)

9/15 早川尾根小屋(5:00) ⇒アサヨ峰 ⇒栗沢山⇒北沢駒仙小屋(11:30)

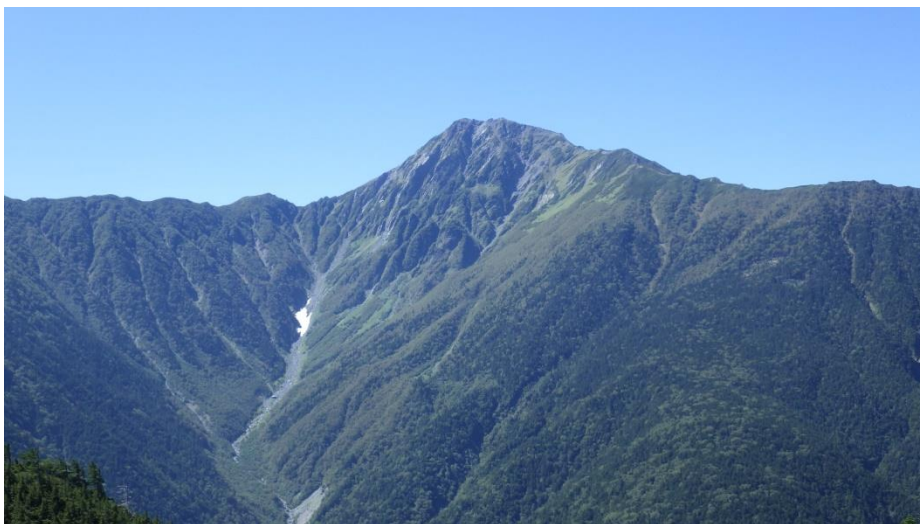
9/14 天気：晴れ

名峰の美しい山容を楽しむ、静かな山歩きがしたい。そんなマインドで広河原に降り立った。バス停から 15 分歩くと白鳳峠入口（写真左上）がある。フェンスに囲まれた小さな入口は、激闘ならぬ激登の始まりだ。



### 【白鳳峠までの登山道】

テープやマークを目で追えば、道迷いのない登山道である。そして、危険な場所は補助（写真右上）がある。白鳳峠 2,450m まで約 1,200m を約 3 時間で登るには基礎体力が必要だ。苔のキレイなシラビソの森（写真下段）をぬけると、岩場がひろがる。苦しい岩場で、後ろを振り向くと、北岳が目飛び込んでくる。



### 【北岳】

白鳳峠は鳳凰三山などを巡って、広河原に降りる登山者が多いようだ。そのため、白鳳峠からアサヨ峰までのルートは登山者も少ない。早川尾根小屋は既に営業はやめてますが、管理人さんがメンテナンスしてくれている。だから、水場もトイレもある安心で、無料で利用できる施設だ。静かな森のなかで、ゆったりと時間を過ごし、体を休めることができた。



【左：整備されたテント場 右上：甲斐駒 右下：小屋外観】

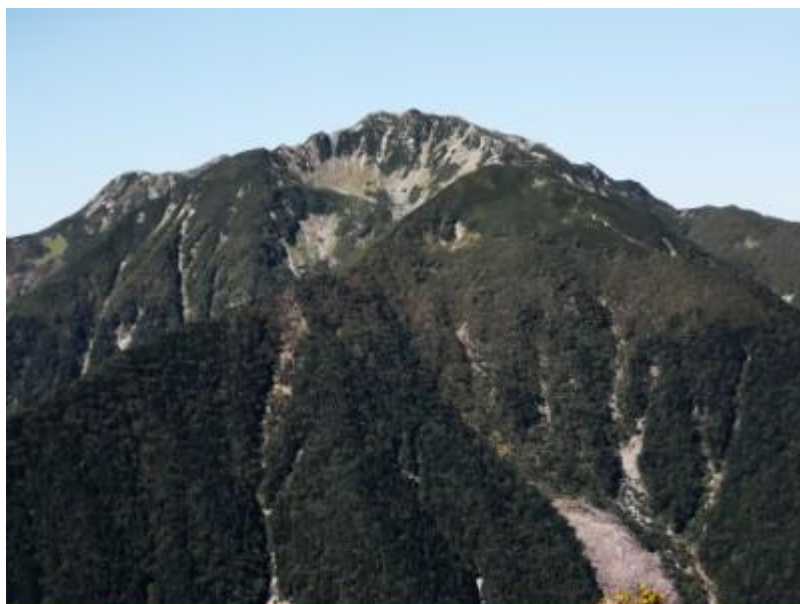
9/15 天気：晴れ

早川尾根を歩くと、青い空と白い雲海が広がる。その先に八ヶ岳（写真上部）が見える。後ろを振り返ると、富士山・地蔵岳のオベリスク（写真下部）も見える。山を歩くのが、自然と楽しくなる。ここに来て良かったと実感できる時間を満喫している。





おだやかな山容と美しいカールをもつ仙丈ヶ岳。その先にある仙塩尾根を歩いて以来、南アルプスの静かな山歩きが好きになったことを改めて気づく。そして、甲斐駒ヶ岳に目をむけると、森の木の色がすでに初秋の色味をおびている。そんな季節の変化を五感で感じる自分が山の中にいる。山にいる自分が好きな理由はここにあるのだろう。



アサヨ峰をこえ、栗沢山の山頂に立つ。宇多田ヒカルが「南アルプスの天然水」のCMで知名度があがった栗沢山。山頂からの広がる景色は、南アルプス・北アルプス・八ヶ岳の山並みを一望できる展望台だ。風もなく、暖かい光を浴びながら、これまでになく山頂でゆっくりと時間を過ごす。体を休めた後は、ゆっくりと北沢峠まで下山する。

